

2024(令和6)年9月17日(火)樹木診断会 報告

場所:稲毛スカイマンションAB棟管理組合

住所:千葉市稲毛区小中台町1546-1

戸数: A棟180戸 13階建、B棟58戸 10階建、計238戸 築年数:1984年2月(築40年)

希望するアドバイス内容:

大きく育った樹木の建物などへの影響や枯れ木の診断、および笹の駆除方法などについてアドバイスをいただきたい。高木剪定や伐採のできる業者の紹介もいただきたい。

樹木診断の流れ:

[2018年の樹木診断会報告\(PDF:934KB\)](#)

本マンションでの樹木診断は6年前の2018年8月に実施したこともあり、事前に事務局担当が訪問し、当時の記録を確認していただき現在の状況を伺い樹木医大矢先生にお伝えし、当日の樹木診断を行っていただいた。当日は理事長と植栽担当理事2名の計3名が立ち会われた。



樹木診断の様子



マンションの銘板

1. 管理センター横のケヤキについて



建物や配管への影響はないか。

⇒今のところ心配ない。適切な剪定作業は必要。

2. クスノキの影響について



← クスノキに巻きつくツタ
⇒切った方が樹木には良い。

← 周りの実生木の処理
⇒不要なので駆除した方が良い。



← クスノキの根の影響？
根を切断してよいのか。
⇒枝の剪定も並行して行なうようアドバイスがあった。

※来年路盤の整備の予定があるので、
工事中に根の切断も検討されとのこと。

3. 笹の駆除について



[フレノック 粒剤10](#)

⇒笹を枯らす薬の紹介があり、用法を確認し利用するようアドバイスがあった。

4. 生垣の診断と手入れについて



サンゴジュ

サンゴジュハムシの被害があるので注意が必要、対応については、以下の樹木診断会資料ご参照



[2019\(令和元\)年12月8日樹木診断会報告\(PDF:7.252KB\)](#)

2) 幹の腐れ・空洞化について、3) サンゴジュハムシについて ご参照



ハマヒサカキ

一部枯れがあるが強い樹木なので再生と思われる。(排ガス等の当たる部分が枯れた事例があるとのこと)

5. 枯れ木の判断と対応について



枯れた

↑
ヒメシヤラ

↑
根本に腐朽菌



← 根本がグラグラしており、腐朽菌もついている。



⇒枯れた木は伐採するしかないが、対象の木は危険な場所にはないので、緊急性は低い。

切り株を枯らす薬 スタンプアウト

の紹介があったが、用法を調べ対応する必要がある。